

地域と学校をむすぶために



● シンボルとしてのやまたろう



思いの共有



やまたろうです。よろしく！
わたしたちのまちのシンボルマークです。
東山田中学校区はひとつのコミュニティです。
まちのみんなで協力して、住みやすく、
子どもたちにとっても、大人にとっても良い環境を、
つくりたいと思っています。

H19年 シンボルマーク公募・決定
H20年 愛称公募・決定



地域と学校をむすぶために



キャリア教育

3年間のキャリア教育の企画・連絡調整

アクションの共有

1年生 プロに学ぶ



2年生 職場体験

3年生 模擬面接



地域と学校をむすぶために



学校支援ボランティア

学校の現状・ニーズ調査 (H21)

学校支援ボランティア養成講座 (H22 H23)

主な活動： 社会科見学・プール・学習活動補助
英検・漢検監督 中3模擬面接

英検・漢検の実施

受付事務

当日運営 (設営・監督など)

東山田中学校区 学校支援ボランティア養成講座

平成21年度より文部科学省委託事業として東山田中学校区学校支援地域本部がスタートしました。今年度は、山田小学校・北山田小学校・東山田小学校・東山田中学校を対象に「学校支援ボランティアバンク」を設立することになりました。1T (小中学校1T教育サポート)、英語 (小学校英語活動支援・英検サポート)、その他 (見守り・付き添い・教材準備・授業サポートなど) の学校支援ボランティアのための講座を開催します。

この養成講座を修了された方は、学校支援ボランティアへの登録ができます。たくさんの方にご参加をお待ちしております。

	月日	研修内容・講師等 (予定)
第1回	9月8日 (水)	午前 オリエンテーション 「今、学校で求められている地域の力」 中学校授業参観 昼食 中学校で活用しているお弁当 午後 「市民が学校へ行くときに」 「人権、個人情報を取り扱いについて」
第2回	9月9日 (木)	午前 各小学校集會 小学校授業参観 昼食 小学校給食試食 午後 1時~2時 公開講座「ボランティアの世界 (仮題)」 講師：真宿 貴氏 2時~3時 ワークショップ 3時~午後4時 お茶会 (参加自由)

◎期間 午前 10時~午後 3時

◎会場 東山田中学校コミュニティハウス研修室

◎対象・定員 郡民区在住者・20人 (多数地区)

◎費用 1000円 (2日分、昼食代込み)

◎申し込み 八万市、Eメールで

①講座名 ②氏名 (ふりがな)
③郵便番号・住所・電話番号を添えてお申し込みください

◎問合せ 〒224-0023 郡民区東山田 2-9-1
東山田中学校コミュニティハウス内
東山田中学校区学校支援地域本部
電話 045-59117240
E-mail nishiyamata-p@tntv.ne.jp

◎締め切り 8月25日 (水) (必着)

◎主催 東山田中学校区学校支援地域本部

講師プロフィール
ボランティア推進のための活動に専念、海外に赴く。国際女子大講師、日本青年学生協会理事、数回のボランティア海外研修

*公開講座はすでにボランティア活動されている方にもおすすめの内容です。参加ご希望の方は学校支援地域本部事務局 までお申し込みください。(公開講座のみ参加は無料です) 詳細は【やまたろうネット www.yamataronet.com】をご覧ください。

地域と学校をむすぶために



やまたろうBOX

多彩な人の参画
活動の多様性
得意なことを活かす
学校支援に役立つ

やまたろうファンド設立

保護者や地域の方々の意思によって集められた資金を、東山田中学校区の学校が行う教育活動の充実に活かすことを目的とする



コーディネートのポイント



- 当事者意識を高める活動展開とプロセスの共有

学校支援地域本部年間実績計画 H22 H22年度計画

東山田中 山田小 北山田小 東山田小

学校教育協議会	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ボランティアバンク		株主	CH22	協議会	協PR	広報PR	研修PR	研修PR	研修PR	研修PR	研修PR	研修PR	研修PR
英語													
IT													
1年													
2年													
3年													
キャリア教育													
英語検定													
英検			3月9日~	第1回検定		8月1日~	第2回検定		12月1日~12月24日	第3回検定			
広報													
研修・発表													
やまたろう													
視察													

地域と学校 パートナーとなるために



コミュニケーション

小さな成功体験の共有

大人も学ぶ

継続できるような工夫

学校支援地域本部等の震災時の様子



- 震災後、学校支援地域本部がある学校は避難所において自治組織が順調に立ち上がった
- 地域コーディネーターの役割
 - ① 住民と行政の橋渡し役
 - ② 住民自治組織のリーダー
 - ③ 教員のサポート

宮城県内の小中学校での聞き取り調査結果

文部科学省学校運営の改善の在り方等に関する調査研究協力者会議資料

地域と学校をむすび・・・



- 教職員も保護者・地域の人も

「わたしのまち」
「わたしたちの学校」
という意識を！

子どもの豊かな学びを創造し、地域の絆をつなぐ
地域とともにある学校づくりへ・・・



あ ゆ み

- ・平成17年 横浜市立東山田中学校開校
神奈川県初のコミュニティスクールとしてスタート
- ・平成18年 全国に先駆けコミュニティカレンダー作成
地域による東山田中学校キャリア教育のコーディネート始まる。
- ・平成19年 文部科学省「学校支援を通じた地域の連帯感形成のための特別調査研究」①中学生のキャリア教育支援 ②中学校区のシンボルマーク作成
「10年後の社会人」作成
- ・平成20年 シンボルマークの愛称公募・投票の結果「やまたろう」に決定
- ・平成21年～ 文部科学省学校支援地域本部事業受託
- ・平成21年 「10年後の社会人 改訂版」東山田中学校キャリア教育DVD作成
- ・平成22年 ホームページ「やまたろうねっと」<http://www.yamataro.net/>開設
小学校3校と中学校のための学校支援ボランティア養成講座実施
- ・平成23年 やまたろうファンド設立